



家庭用

スチームクリーナー キャニスタータイプ

STM-410N

取扱説明書



もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意.....	2
洗浄の対象について.....	5
安全装置について.....	5
除菌について.....	6
各部の名称.....	7

取り扱い方

準備（タンクに水を入れる）.....	10
使い方（スチームする）.....	11
用途と使用例.....	13
使い方（途中給水する）.....	14
保管方法.....	16
お手入れの仕方.....	17

こんなときには

故障かな？と思ったら.....	18
仕様.....	19
保証とアフターサービス.....	19
保証書.....	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。

FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付

- このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



.....
してはいけない「禁止」内容です。



.....
しなければならない「強制」内容です。



警告



水ぬれ禁止

本体や電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない
感電・故障の原因になります。



禁止

酸性・アルカリ性・塩素系カビ取り剤などを使用しない
やけど・ケガ、対象物の破損・変色・変形などの原因になります。



禁止

子どもだけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用したりしない
感電・やけど・ケガのおそれがあります。



禁止

人やペットに向けて使用しない
死亡・やけどのおそれがあります。



禁止

水タンクに常温の水・蒸留水以外の液体を入れて使用しない
故障・発火・ケガ、衣類の汚れなどの原因になります。



分解禁止

絶対に分解・修理・改造はしない
発火・ケガ・異常動作の原因になります。
修理はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



禁止

灯油・ガソリン・シンナーなどの引火性のあるもの、火の気のあるもの、トナーなどの可燃性のものを吸わせたり、そばで使用しない
火災の原因になります。



必ず実施

電源プラグ・電源コードは正しく使う

電源プラグのホコリは定期的にとる

ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる発火・感電の原因になります。
お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電・ケガの原因になります。



禁止

交流 100 V 以外では使用しない

火災・感電の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
ショートによる発火・感電の原因になります。

電源コードは、たばねて通電しない
火災の原因になります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・ケガの原因になります。

電源コードを傷つけない

傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



必ず実施

必ずセーフティーキャップをしてから電源を入れる
お湯が吹き出して、やけどの原因になります。



禁止

使用中はノズルに触れない
高温のため、やけどのおそれがあります。



必ず実施

使用前にハンドルやノズルに詰まりがないよう、ノズルクリーナーピンで清掃する
ケガや破損の原因になります。



必ず実施

異常・故障時には直ちに使用を中止し、メインスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

発煙・発火・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- ・ こげくさい臭いがする
- ・ 電源プラグ、電源コードが異常に熱くなる
- ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・ 運転中、時々止まる
- ・ 運転中、異常な音がする
- ・ 触れるとビリビリ電気を感じる

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



注意



禁止

使用中セーフティーキャップは絶対に外さない
必ず電源を抜き、十分冷えてから外してください。



禁止

タンクがからのまま、電源を入れない
タンク内に水がなくなるとスチームが出なくなります。直ちに電源を切ってください。



禁止

**本体にはのらない
子どもに遊ばせない**
ホースは踏んだり、無理に曲げたりしない
ケガや本体・ホースの破損の原因になります。



禁止

持ち上げるときは、必ず取っ手を持つ
本体が落下して、ケガや床にキズがつく原因になります。



禁止

長時間同じ場所にスチームを吹きかけない
対象物が破損するおそれがあります。



必ず実施

ゴム手袋を着用する
作業中、スチームが手にかかる場合があります。
やけど防止のためゴム手袋を着用してください。
作業しないときやその場を離れるときはメインスイッチを切る
発火などの原因になります。



必ず実施

電気機器は水ぶき可能な部分を確認してからスチームを吹きかける
スチームを直接あてると電気機器の故障の原因になります。
お手入れする電気機器の取扱説明書をお読みになり、水ぶき可能な部分にのみ使用してください。



禁止

通電中に傾けたり、倒したり、逆さにしたりしない

やけど・感電・故障・水もれの原因になります。
不安定な場所や、熱に弱い敷物の上で使用しない

火災・対象物の破損のおそれがあります。



必ず実施

延長コードは 15A 規格の 10 m 以内のものを使用する

規格外のものを使用すると、感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

延長コードを使用する場合は、巻いたまま使用しない

延長コードが熱をもって破損し、発火・感電の原因になります。

タコ足配線はしない

過電流により、火災・感電の原因になります。



必ず実施

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って引き抜く

電源コードの断線、ショートによる発火、感電の原因になります。

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。



禁止

メインスイッチを入れたまま、電源プラグを抜かない

感電のおそれがあります。

使用上のお願い

- 本製品は家庭用（清掃用品）です。業務用には使用しないでください。
- 使用前に破損の有無を点検してください。
- 使用中に破損したり、異常を感じたら直ちに使用を中止してください。
- 密閉された部屋では使用しないでください。ご使用時は必ず通気・換気をしてください。また、小鳥や小動物は別の部屋に移動させてから使用してください。
高温のスチームがホースの中を流れるため、使用中に臭いがすることがあります。
- 標高の高い地域で使用する場合は、スチーム温度が低くなり、加熱時間が長くなる場合がありますのでご注意ください。
- 使いはじめや長時間の放置後に使用を再開する場合、ホースや導管内にたまっていた水が熱湯となって飛び出る場合があります。
安定してスチームが出るまで、メジャーカップなどに水を捨ててください。
- 作業を中断するときは、必ずチャイルドロックをかけて、誤ってスチームが出ないようにしてください。
- 給水後、本体を横に倒して置かないでください。水もれをおこします。
- ノズルを外すときは冷えてから行ってください。
- ノズルの改造や、自作のノズルの使用は危険ですのでおやめください。
- 熱い状態のままでノズルや本体を置く場所には注意してください。
高温のため、場所によっては変色・変形したり、ムラが生じたりします。
- 水の補給には十分注意してください。
少しずつ給水してください。また、水をタンクに 1L 以上入れないでください。
使用時にお湯がふきこぼれ、やけどの原因になります。
- セーフティーキャップが開く状態でも、タンクが熱い場合があります。
再給水には十分注意してください。
給水時にお湯がふきこぼれ、やけどの原因になります。
- スチーム洗浄をすると、表面に水滴が残ります。洗浄後、表面がぬれている場合はから拭きを行ってください。
- 1 週間以内に再使用しない場合はタンクに残った水を必ず捨て、タンク内部を洗ってください。
再使用する際は、必ずタンク内部を洗ってからご使用ください。

洗浄の対象について

フローリング、カーペット、畳など、同じような素材でも表面仕上げや設置方法が違い、スチーム洗浄で劣化したり変質したりする場合があります。また、熱や湿気に弱いものなど、スチーム洗浄に適さないものも多くありますので、スチーム洗浄を開始する前に十分ご注意ください。

ご使用になりたいものの材質と特性を把握した上でお使いください。
一度目立たない場所で試して、問題がないか確認した上でご使用ください。

スチーム洗浄後に、表面が濡れている場合はから拭きを行ってください。変色や変質、劣化などの原因になります。

■カーペット

カーペットにはスチーム洗浄が適さないものがあります。事前にカーペットの品質表示（熱や水分に関する表記事項）や取扱説明書を必ず確認してください。

■畳

カビや色ムラ（変色・変質）の原因になりますので、スチームを当て過ぎないでください。また、使用時は室内の換気を行ってください。

■フローリング

材質や仕上げ方法によってスチーム洗浄が適さないものがあります。また、ワックスが剥がれたりフローリングが白くなることがありますので、長時間スチームを当てないでください。

●樹脂系ワックス・フローリング用ニス・つや出し剤（つや出し保護剤）は、スチームにより剥がれることがありますので、これらを施した床には使用できません。

●熱により変形・変質するため、塩化ビニル樹脂（PVC）製の疑似フローリングには使用できません。

●スチームによって反りが発生するなど変形することがありますので、塗装の施されていないムク材の床には使用できません。

●ワックスが施されていない、もしくはワックス掛けしてから長期間過ぎたフローリングは、スチームによりクラック（ひび割れ）を起こすことがあります。

●スチーム洗浄は何度も繰り返し行わないでください。過剰になると床材にひび割れが発生することがあります。同じ箇所のスチーム洗浄は1日1回を上限としてください。

■ガラス、プラスチック類、人工大理石、その他の素材で熱に弱いもの

種類によっては割れたり変形したりします。

■革、麻、ビロード、合成繊維などの製品

色落ちしたり、変形したりすることがありますので、対象物の取扱表示をご確認ください。

■アルミ製品

玄関ドアや手すりなどのアルミ製品へのご使用は、変色・変形の原因になる場合がありますのでご注意ください。

■その他の建材や家具

白木や塗装されている柱や家具、紙製の壁紙、和室の砂壁などに使用しますと、変色・剥がれ・破れなどが生じることがありますのでご注意ください。

除菌について

スチームクリーナーは 100℃ 近いスチーム温度で掃除を行うため、高い除菌効果があります。薬品を使わず除菌効果。地球にも人にも優しい清掃器具です。

■第三者機関による除菌効果試験

菌名	未処理の場合の菌数	1cm 程度の距離から 10 秒間スチーム 吹きかけ後の菌数
Escherichia coli (大腸菌)	1.0×10^6	検出せず
MRSA (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)	1.5×10^6	検出せず
Salmonella enteritidis (腸炎菌)	1.4×10^6	検出せず
Vibrio parahaemolyticus (腸炎ビブリオ菌)	1.4×10^6	検出せず

(菌数単位：CFU/mL)

各細菌 0.2mL を 100mL 容滅菌ポリ容器に滴下し、1cm 程度の距離から 10 秒間、スチームを細菌を添付した部分に吹きかけた後の菌数を測定した場合。

(社団法人 京都微生物研究所調査結果に基づく)

安全装置について

本製品は安全を第一と考えた設計です。

セーフティーキャップ	圧力がかかるとから回り、異常圧力感知で圧力解放
チャイルドロック	ダブルアクション方式

各部の名称

■ 本体



■ 付属品

じょうご

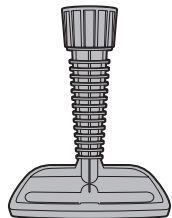


メジャーカップ (750mL)

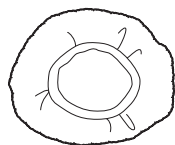


タンクに給水するときに使用します。

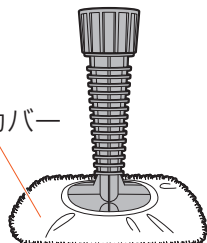
コンパクトノズル



布カバー



布カバー

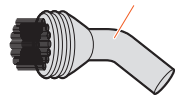


布カバーを装着して、布のシミ抜きやカーペットの掃除に使うノズルです。

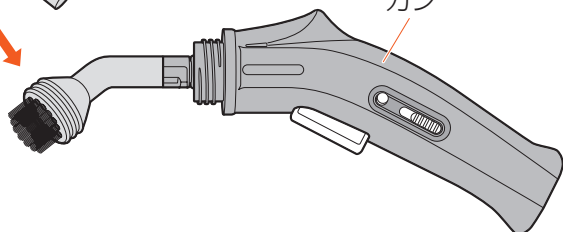
スチームをヘッド部分全体に拡散させて噴出するので、広い範囲を掃除することができます。

ポイントブラシ

ポイントブラシ



ガン



ガンの先端にしっかり差し込みます。

強い汚れをスチームで浮かして、ブラシでかき出します。

フロアノズル 延長パイプ A、延長パイプ B

フロアノズルは、床面などの広い範囲をスチーム清掃するのに適しています。

フロアノズル

差し込む

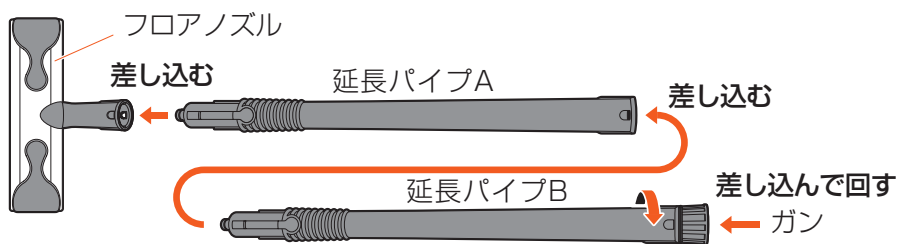
延長パイプ A

差し込む

延長パイプ B

差し込んで回す

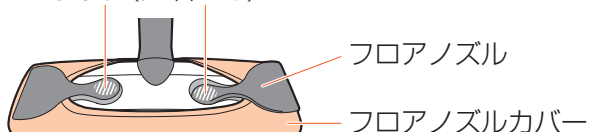
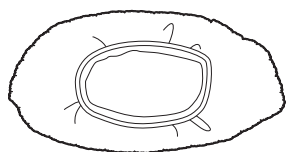
ガン



フロアノズルカバー

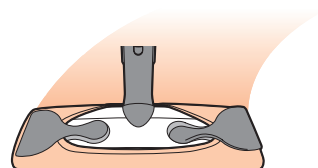
フロアノズルにフロアノズルカバーをかぶせます。スチームで浮き上がった汚れをフロアノズルカバーが拭き取ります。

この部分を押し、カバーをはさみ込みます。(左右とも)



フロアノズル

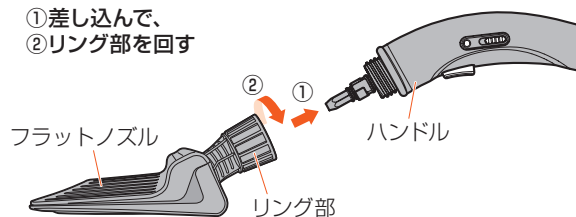
フロアノズルカバー



フラットノズル

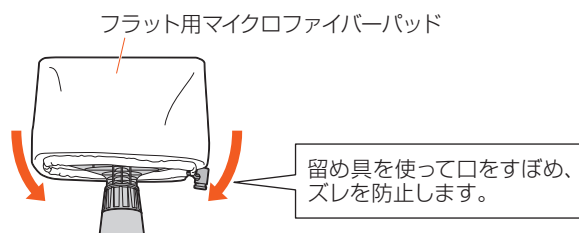
ハンドルにフラットノズルを取り付けます。

- ①差し込んで、
- ②リング部を回す



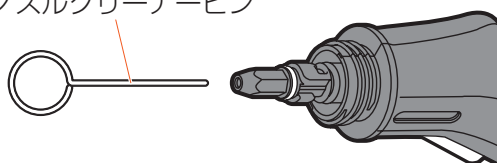
フラット用マイクロファイバーパッド

フラットノズルにかぶせて使用します。



ノズルクリーナーピン

ノズルクリーナーピン



蒸気口に付着した水アカを取り除くときに使用します。



注意

- ノズルの改造や、自作のノズルの使用は危険ですのでおやめください。
- ノズルを外すとき（交換）は冷えてから行ってください。

準備（タンクに水を入れる）

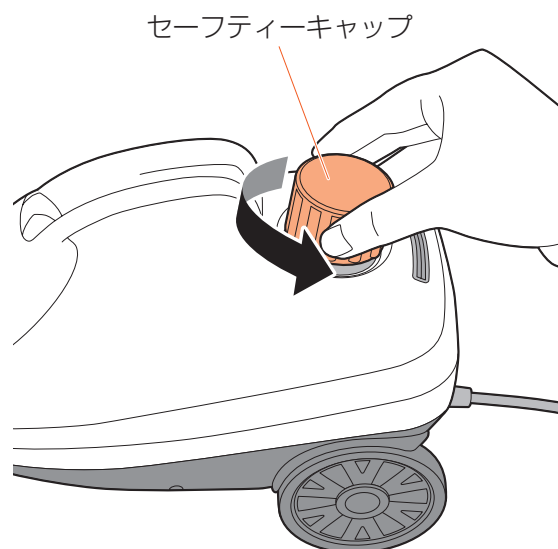


警告

- 給水前に電源プラグをコンセントに接続しないでください。

1 セーフティーキャップを開ける

セーフティーキャップを矢印の向きに回して取り外します。



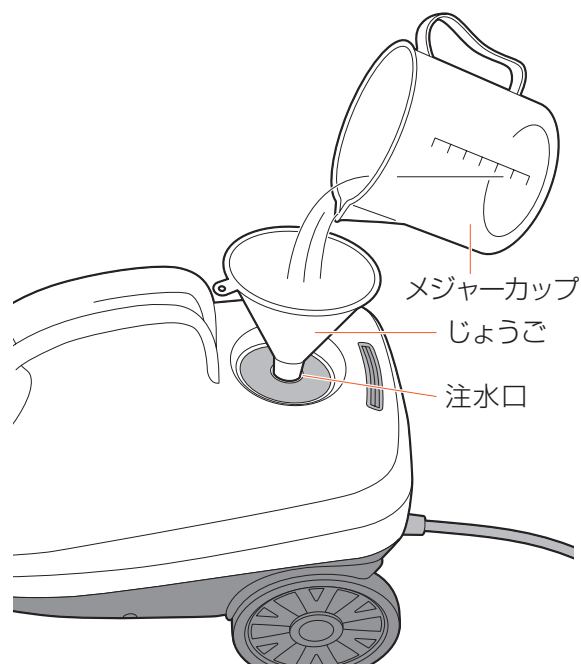
2 タンクに給水する

本体の注水口にじょうごを差し込み、メジャーカップを使って常温の水を入れます。



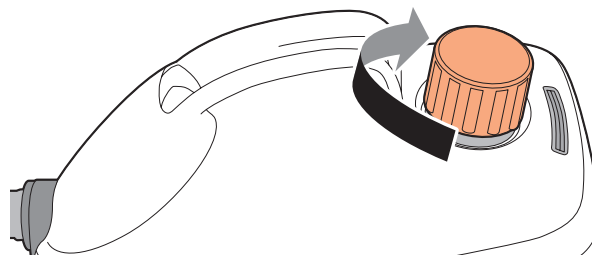
注意

- 水、蒸留水以外は使用しないでください。
- 本製品を水道の蛇口の下に置いて直接給水しないでください。
- タンク容量は 1L です。入れる水の量は必ず 1L 以下にし、水があふれないようにご注意ください。それ以上入れるとふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



3 セーフティーキャップを閉める

セーフティーキャップを矢印の向きに回してしっかり閉めます。



注意

- 必ずセーフティーキャップをしっかり閉めてから使用してください。ゆるんだまま使用すると熱湯がふきこぼれるおそれがあります。
- 使用中にセーフティーキャップは開けないでください。

使い方（スチームする）



警告

- 先にタンクに給水してください。（P10 参照）
- ノズルを取り付ける前に電源プラグをコンセントに接続しないでください。

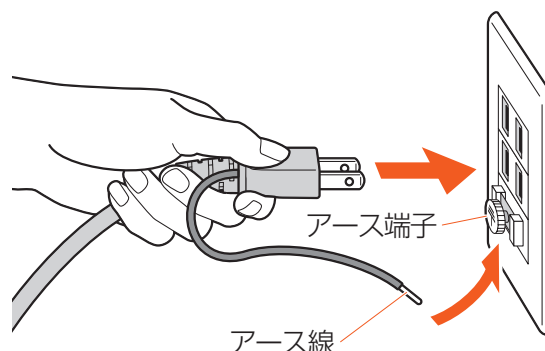
1 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをコンセントに接続してください。

アース端子付きコンセントを使う場合は、アース線先端の皮をむき、アース端子に確実に固定してください。

アース接続について

台所やお風呂場、洗面台など、本体に水がかかる可能性がある場所では、アースを接続してご使用することをおすすめします。故障や漏電したときに感電する原因になります。



警告

- ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線には接続しないでください。



注意

- 電源は 100V15A を単独で使用してください。

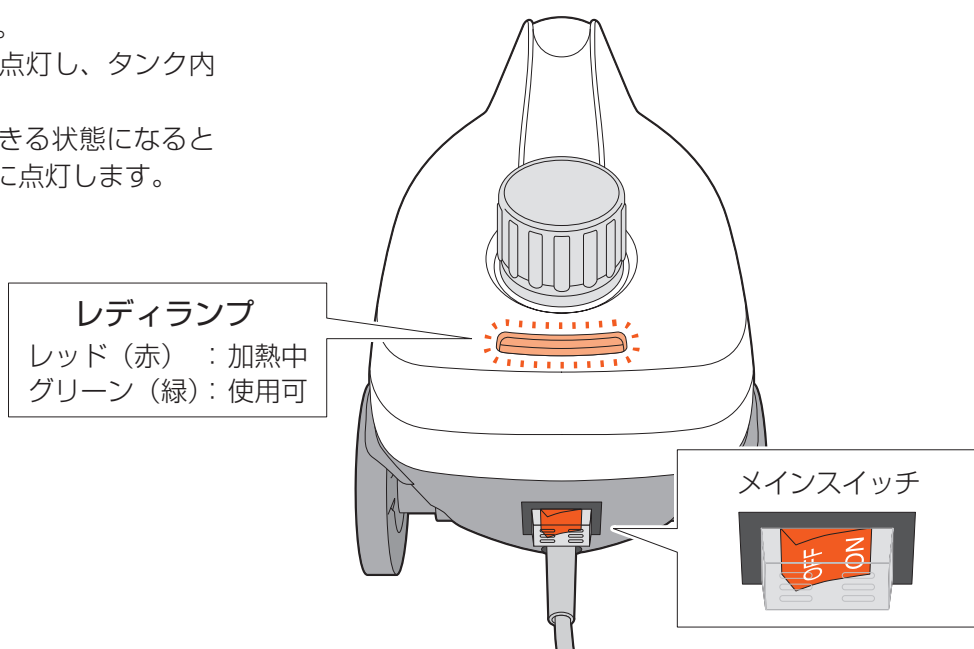
2 電源を入れる

メインスイッチを ON にします。

レディランプがレッド（赤）に点灯し、タンク内の水が加熱されます。

約 8 分※で、スチームが使用できる状態になるとレディランプがグリーン（緑）に点灯します。

※水温 15℃ の場合の目安



- 使用中にレディランプが「レッド（赤）：加熱中」に切り替わりますが、そのまま続けてご使用いただけます。

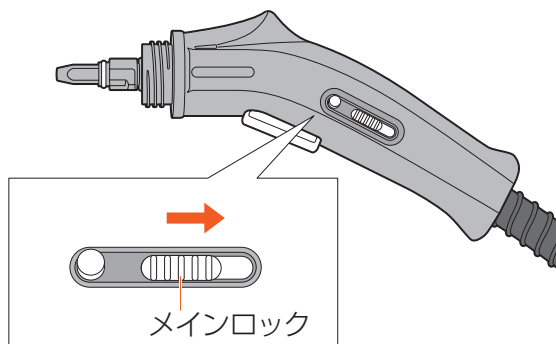
3 チャイルドロックを外す

■チャイルドロック設定

お子様のいたずら防止に

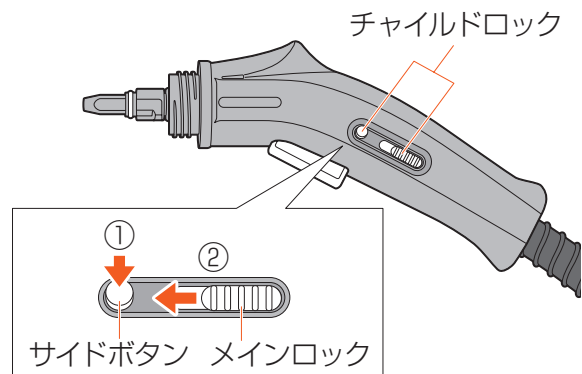
●ロックをかける

メインロックを矢印の方へスライドします。



●ロックを外す

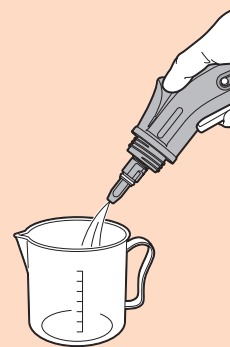
- ① サイドボタンを押しながら、
- ② メインロックを矢印の方へスライドします。



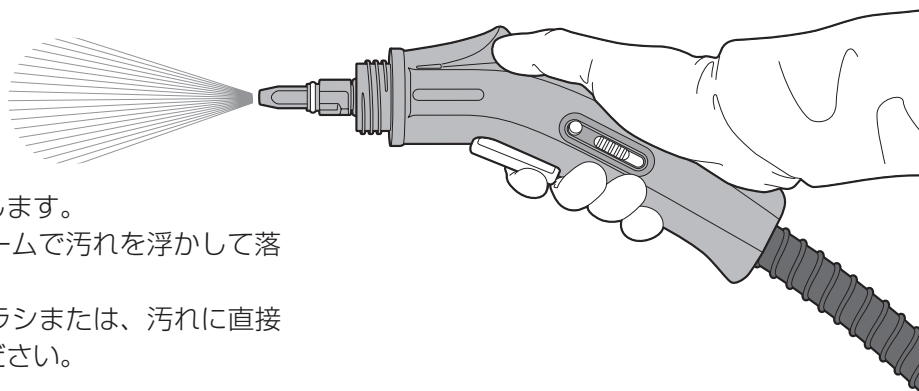
4 スチームクリーニングを開始する

⚠ 注意

- 最初にスチームが出る前にノズルから水が出ます。メジャーカップなどにノズルを向けて安定してスチームが出るまで水を捨ててください。



ガンを汚れに向け、スチームを噴射します。
スチームクリーナーは、高温のスチームで汚れを浮かして落とします。
汚れがひどい場合には、ポイントブラシまたは、汚れに直接粉石鹼や中性洗剤をつけてご使用ください。



ゴム製品に付着したカビ、長年積み重ねられた油汚れやこげ、水アカ汚れ、時間が経っている布製品についたシミ汚れなど、汚れによっては落とせないものがあります。

⚠ 警告

- 人やペットに向けて噴射しないでください。

⚠ 注意

- 使用中はノズルに触れないでください。
- 作業を中断するときは、必ずチャイルドロックをかけてください。

5 運転を終了する

運転を終了する場合は、P14 の手順を行ってください。

用途と使用例

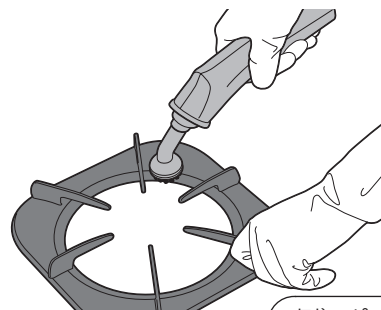
- 洗浄の際は、あらかじめ洗浄物の耐熱温度をご確認ください。
- スチーム洗浄をすると、表面に水滴が残ります。洗浄後、表面がぬれている場合はから拭きを行ってください。
- ゴム製品に付着したカビ、長年積み重ねられた油汚れやこげ、水アカ汚れ、時間が経っている布製品についたシミ汚れなど、汚れによっては落とせないものがあります。

■キッチン



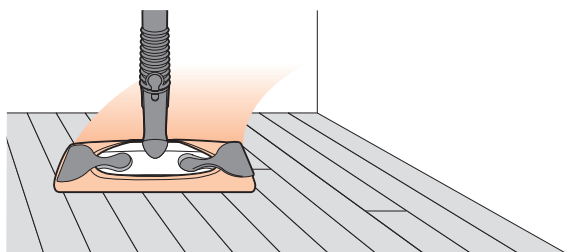
(例) ガン

■キッチンコンロ（五徳）



(例) ポイントブラシ

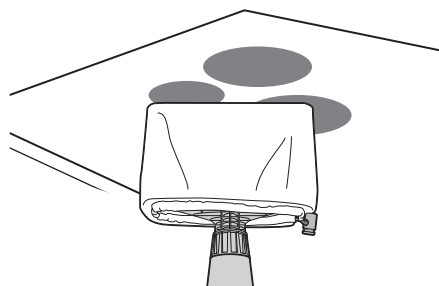
■フローリング



※使用後は、付着した水滴を必ず拭き取ってください。

(例) フロアノズル+延長パイプ+フロアノズルカバー

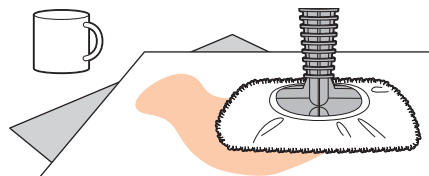
■テーブル



(例) フラットノズル+フラット用マイクロファイバー

■じゅうたんや布のシミ抜き

シミのついた布の下にタオルなどを敷いてから行ってください。素材によっては変色などのおそれがあります。目立たない場所で試してから行ってください。



(例) コンパクトノズル+布カバー

- 次のものに使用する際は十分注意してください。

⚠ 注意

- ・ 革製品（色落ちなどが生じます）
- ・ 壁紙（紙製のものは破れなどが生じます）
- ・ 木製品、ワックス掛けした家具や床（塗装やワックスが取れムラが生じます）
- ・ アルミ製品（アルミの玄関ドアや手すりなど、変色・変形する恐れがあります）
- ・ 合成繊維、ビロード、麻（取扱表示をご確認ください）
- ・ 冷たいガラス、凍ったガラス（割れることがあります）
- ・ プラスチック類（種類によっては変形します）
- ・ その他、熱に弱いもの

- 目立たない場所で試してから使用してください。
- スチーム洗浄をすると、表面に水滴が残ります。洗浄後に表面が濡れている場合は、から拭きを行ってください。
- ホースがねじれないようにご注意ください。破損のおそれがあります。

使い方（途中給水する）

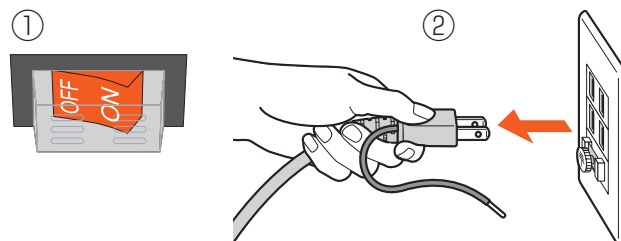


注意

- 本体が冷えていないと、セーフティーキャップは外れません。本体が冷えたのを確認してから行ってください。

1 運転を終了する

- ① メインスイッチを切り、
- ② 電源プラグの根元を持ってコンセントから取り外します。



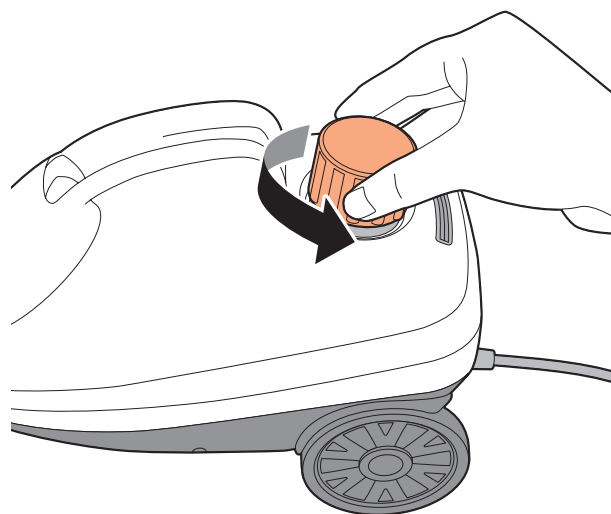
2 冷えるまでしばらく待つ

タンク内の圧力が高いと、セーフティーキャップはから回りして開くことができなくなります。十分に冷えてから、セーフティーキャップを開けてください。
※タンク内が冷えるまでにかかる時間は、ご使用時間と環境温度によって変わります。

ノズルの取り外し（交換）も十分冷えてから行ってください。

3 セーフティーキャップを開ける

十分に冷えたら、セーフティーキャップを矢印の向きに回して取り外します。



注意

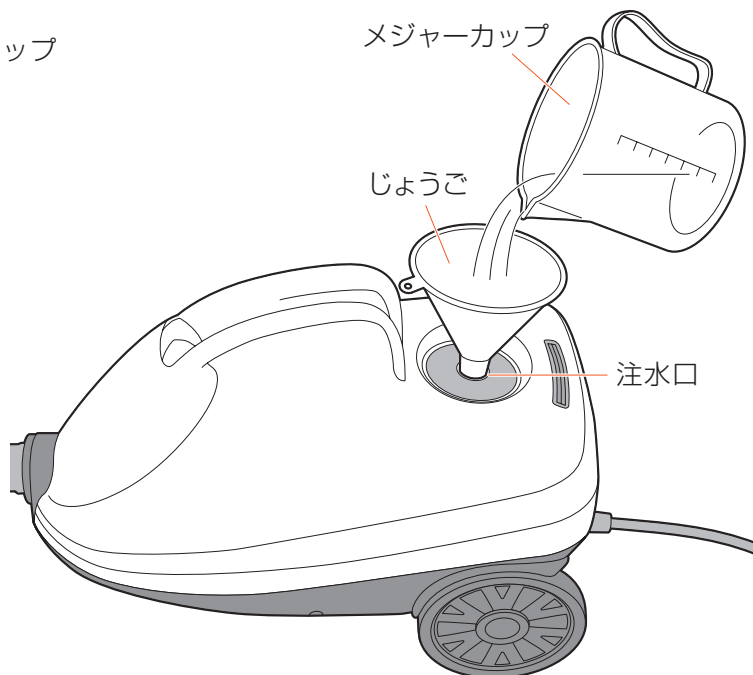
- やけどにご注意ください。
- 十分冷えてからセーフティーキャップを開けてください。
- セーフティーキャップが開く状態でもタンク内が熱い場合があります。再給水の際は湯のふきこぼれに十分ご注意ください。

4 タンクに給水する

本体の注水口にじょうごを差し込み、メジャーカップを使って常温の水を入れます。

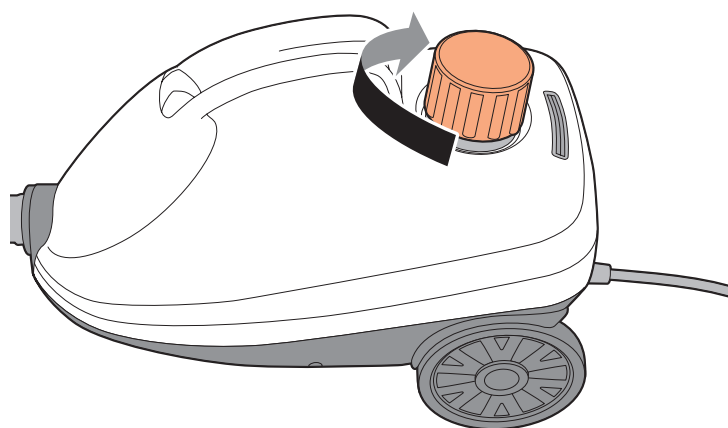
⚠ 注意

- 水、蒸留水以外は使用しないでください。
- 本製品を水道の蛇口の下に置いて直接給水しないでください。
- タンク容量は 1L です。入れる水の量は必ず 1L 以下にし、水があふれないようにご注意ください。
それ以上入れるとふきこぼれ、やけどの恐れがあります。
- タンク内がまだ熱い場合がありますのでお湯のふきこぼれにご注意ください。



5 セーフティーキャップを閉める

セーフティーキャップを矢印の向きに回してしっかり閉めます。



⚠ 注意

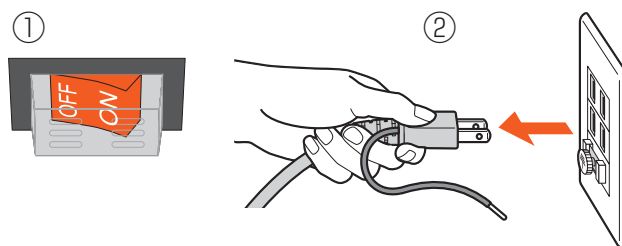
- 本体が冷えていないと、セーフティーキャップは外れません。本体が冷えたのを確認してから行ってください。
- 必ずセーフティーキャップをしっかり閉めてから使用してください。ゆるんだまま使用すると熱湯がふきこぼれるおそれがあります。
- 使用中にセーフティーキャップは開けないでください。

6 11 ページの手順 1 から再度行ってください。

保管方法

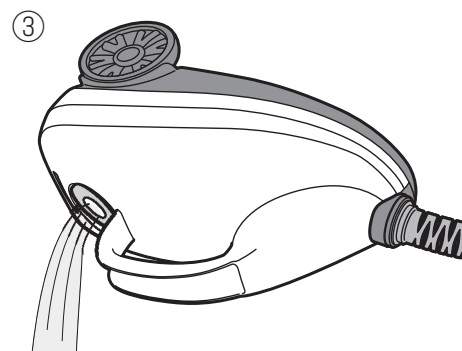
1 運転を終了する

- ① メインスイッチを切り、
- ② 電源プラグの根元を持ってコンセントから取り外します。



2 洗浄して保管する

- ① 十分に冷えるまでそのまま放置するとセーフティーキャップが開くようになります。
- ② 完全に冷めたら中の沈殿物※が取れるよう水を入れ、セーフティーキャップを閉め、本体を軽く振ってください。
※水に含まれるミネラル分やゴミがタンク内に残っている場合があります。
- ③ セーフティーキャップを外して中の水を捨てます。
- ④ ノズルなど付属品の汚れや洗剤などを水でよく洗い流してください。
- ⑤ 本体、付属品とも日陰で乾燥させてから保管してください。
0℃以下になる場所や屋外で保管しないでください。故障の原因となります。



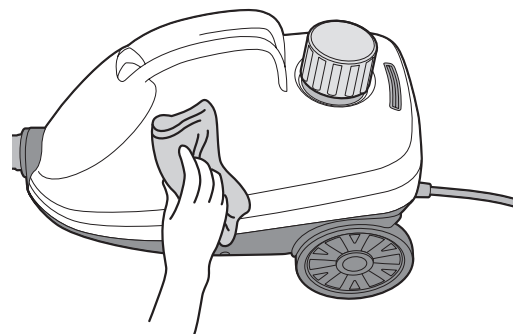
⚠ 注意

- 1週間以内に再使用しない場合はタンクに残った水を必ず捨て、内部を洗ってください。
- 時間をおいて再使用する場合は、ノズルクリーナーピンで蒸気口の目詰まりを取り除いてください。(P17 参照)

お手入れの仕方

■ 本体

柔らかい布に水を含ませて固くしぼって拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固くしぼって拭いてください。



⚠ 注意

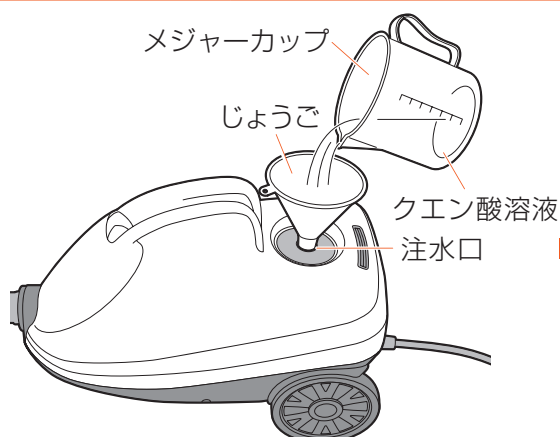
- 水をかけたり、水に沈めたりしないでください。
- アルコール・ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。

■ タンク

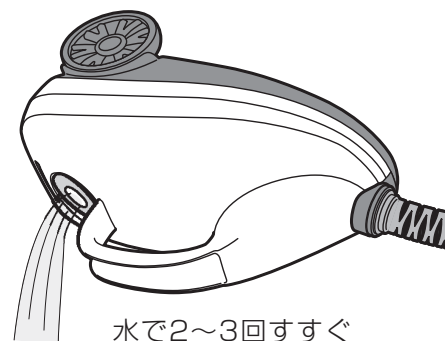
タンク内の水アカ（水道水に含まれるミネラル分が固着したもの）を除去したい場合は、市販のクエン酸 50g を水 1L（1000mL）に溶かしてタンクに入れ、約 8 時間放置してください。その後、水で 2～3 回すすいでからご使用ください。

⚠ 注意

- 本体が冷えていないと、セーフティーキャップは外れません。本体が冷えたのを確認してから行ってください。



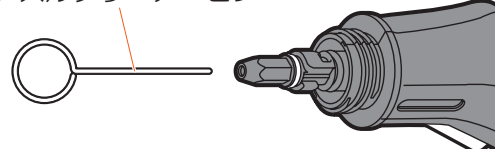
➡ 8時間放置 ➡



■ ガン

蒸気口に付着した水アカを取り除きたい場合は、ノズルクリーナーピンを使って掃除してください。

ノズルクリーナーピン



■ 付属品

水で洗い流してください。汚れがひどいときは、中性洗剤で洗ってください。

■ ノズル用カバー

布に付着した汚れを中性洗剤などでよく手洗いし、水でよく洗い流してください。日陰で乾燥させてから保管してください。



故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
運転しない	● 電源プラグがコンセントに接続されていない	● 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	● メインスイッチを押していない（オンにしていない）	● メインスイッチを押して電源をオンにしてください。
スチームが出ない	● タンクに水が入っていない	● 給水してください。 (P10 参照)
	● チャイルドロックされている	● チャイルドロックを解除してください。 (P12 参照)
スチームが十分に 出ない	● タンクの水が少ない	● 給水してください。 (P14 参照)
	● 十分に加熱されていない	● ランプがグリーン（緑）になるのを待ってご使用ください。 (P11 参照)
ノズルが外れる ノズルがガタつく	● 正しく接続されていない	● しっかりと差し込んで、正しく取り付けてください。 (P9 参照)
ノズルから水が 出る	● ホースの中に水がたまった ● スチームが冷えて水になった	● 毎回メジャーカップなどに水を出し切ってください。 (P12 参照)
セーフティーキャップか ら水、お湯がふき出る	● タンクに水を入れ過ぎている	● 1L 以上水を入れないでください。 (P15 参照)
セーフティーキャッ プが外れない	● 本体が十分に冷えていない ● タンクに圧力が残っている	● 十分に冷えるまでそのまま放置してください。 (P14 参照)
ゴムのような臭 いがする	● ホースが新しいため、臭いがする 場合がある	● 害はありません。 使用しているうちに臭いはなくなります。気になる場合は換気を行ってください。
使用中にレディ ランプがレッド (赤) になる	● タンクの温度が下がった	● 連続使用でタンク温度が下がるとレディランプはレッド（赤）に点灯します。 ● 作業を中断すれば、再び圧力が上がりレディランプはグリーン（緑）に点灯します。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

- ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

仕様

セット内容	本体、延長パイプ（×2種）、フロアノズル、フロアノズルカバー、フラットノズル、フラット用マイクロファイバーパッド、コンパクトノズル、布カバー、ポイントブラシ、じょうご、メジャーカップ（750mL）
-------	--

製品寸法	本体：長さ約35×幅約20×高さ約24cm		
製品重量	約3.5kg（水を含まず）		
電源	AC100V 50/60Hz	セーフティー キャップ	内圧0.5気圧で開閉ロック
消費電力	1250W		5.5気圧で圧力開放（高温の蒸気を放出）
加熱方式	ボイラー式	温度スイッチ	1個
最大噴射圧力	約3気圧	温度ヒューズ	2個
タンク容量	約1.0L	チャイルドロック	ダブルアクション式
噴射待ち時間	約8分	電源プラグ	アース線付き
連続使用時間	約30分	電源コード長	約3m
スチーム温度	約100℃	ホース長	約1.9m

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

スチームクリーナー キャニスタータイプ STM-410N

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より:1年間 ただし消耗品は除く	
お 客 様	ご芳名		
	ご住所 〒		
	電話() -		
※ 販 売 店	住所・店名		
	電話() -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
【アイリスコール】 受付時間 9:00～17:00

0120-311-564

050514-OKW-WYT-01
P070514-OKW-LMG-01